

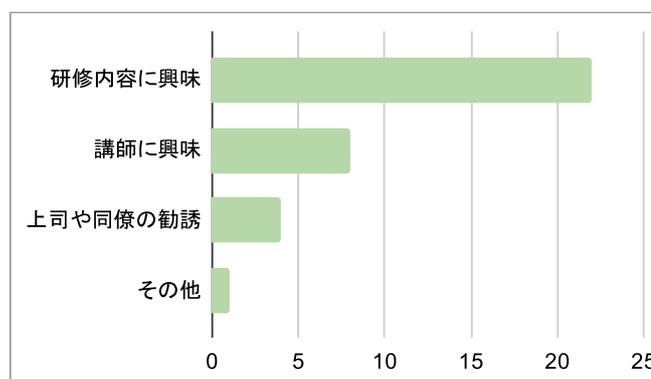
国立大学図書館協会 東北地区協会主催 令和2年度職員研修  
「図書館の魅力再発見:クラウドファンディングの芽を探せ!!」事後アンケート結果

研修参加者数:40名

アンケート回収率:65%(26名 / 40名)

1. この研修に参加されたきっかけは、何ですか。(複数回答可)

研修内容に興味があった	22
講師に興味があった	8
上司や同僚から誘われて	4
その他	1



その他:

- ・ 何かお祭り騒ぎを企画してみたくなりそのきっかけづくりとして。

2. 今回の研修全体について、満足度をお聞かせください。

大変有意義だった	13
有意義だった	13
普通だった	0
あまり期待したものではなかった	0
期待したものではなかった	0



3. よろしければ2でその回答を選択した理由をお聞かせください。

大変有意義だった:

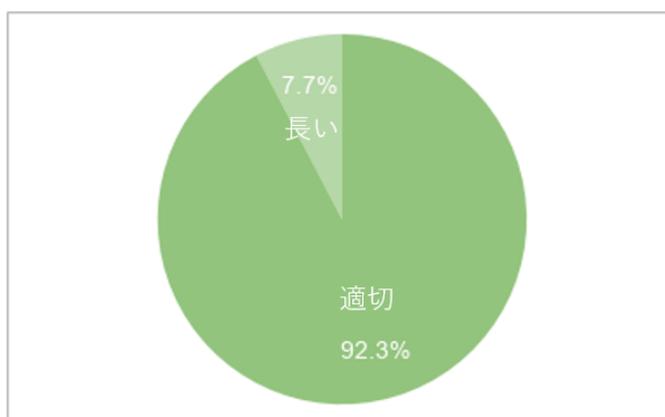
- ・ 特に第2部では、この場でしか聞けないお話を聞くことができ、有意義でした。
- ・ 興味はあったが実際のところどうか、というものを少し感じることができた。
- ・ 体験豊富な講師のお話と、実際に取り組んでみた大学職員の本音と両方を聞くことができたため。
- ・ メリットに限らず、リスク、裏側まで拝聴させていただいたため。
- ・ 心構えから具体例まで知りたいことのツボを押えた内容でした。
- ・ 一線で活躍される鎌倉様から期待する成果、成功事例、実施にあたって留意点、はじめて学ぶことばかりであり新鮮だった。講師の情熱が伝わってきて胸が熱くなった。また、二部では先行図書館の体験談、オフレコも含めてお聞きすることができたことは大きな収穫だった。体験談はこれまでの本研修では初めての試みではないだろうか。かたっ苦しくなく、とても斬新で画期的であった。
- ・ クラウドファンディングとは、どういったものかがよく分かった。
- ・ クラウドファンディングという言葉は知っていたが、どのように行うかということまでは知らなかった。2部目では実体験の感想も聞いたので、とても参考になりました。
- ・ 内容が具体的で知識ゼロでもイメージしやすかった。

有意義だった:

- ・ 大学図書館でクラウドファンディングはできるのか?という疑問がありましたが、鎌倉さんのお話を聞いてやり方によってはできるのだなと希望が持てました。また東北大学・筑波大学の事例もとても参考になった他、裏話的なものも聞けて面白かったです。
- ・ 実例に基づいた説明が多かったので理解しやすかったです。
- ・ とても具体的な話が聞けた。実践に即役立ちそう。
- ・ 実際にクラウドファンディングを企画した方の「裏側」的なお話が参考になりました。
- ・ 講師の方の説明がとても分かりやすく、知識不足でも概要をつかむことが出来たと思うから。
- ・ プロジェクト実施に関してかなり具体的な内容を交えての内容だったことがとても良かった。
- ・ クラウドファンディング事業を活用した実例のお話を伺うことができたため
- ・ 他の予定があり、途中退席となってしまったため

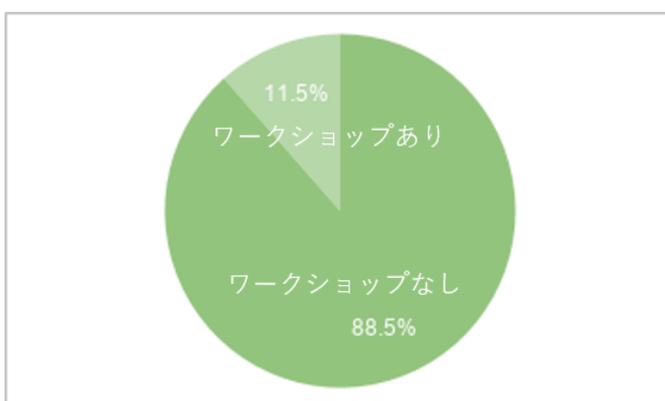
#### 4. 研修全体の長さはいかがでしたか？

適切	24
長い	2
短い	0



#### 5. 参加したコースは次のうちどちらですか？

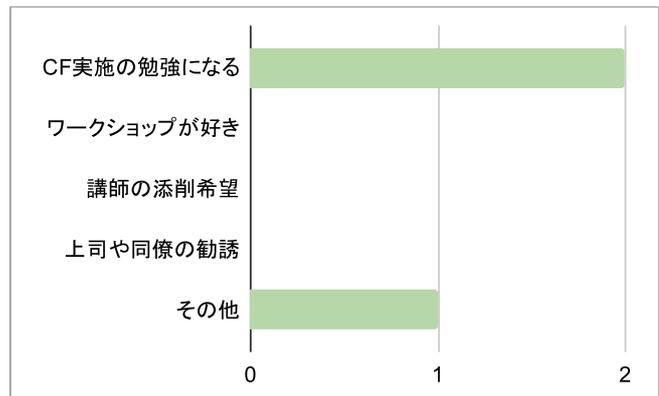
当日の視聴のみ	23
当日の視聴+ワークショップ	3



6-1. ワークショップありとしたのはなぜですか？（複数回答可）

\* [当日の視聴+ワークショップ] の方にのみ質問

クラウドファンディング実施へ向けて勉強になると思ったから	2
参加型のワークショップが好きだから	0
作成したワークを講師に添削して欲しかったから	0
上司や同僚に誘われたから	0
その他	1



その他:

- ・ よりワークショップの内容が深められると思ったので

6-2. ワークシートを作成しての感想を、ご自由にお書きください。

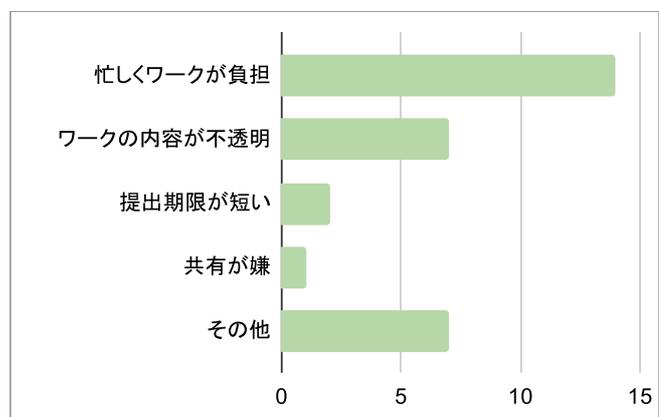
\* [当日の視聴+ワークショップ] の方にのみ質問

- ・ 棚卸し、コンテンツの求心力、細部まで練る重要さを痛感しました。
- ・ 自分の職場の状況をクラウドファンディングを通して考えることができた
- ・ ニュアンスを誤解したまま記入していて、それがそのまま参加者に共有されることが不安に思った。

6. 当日の視聴のみとしたのはなぜですか？（複数回答可）

\* [当日の視聴のみ] の方にのみ質問

普段の業務が忙しくワークが負担になると思ったから	14
ワークの内容が不透明で作成できるか不安だったから	7
提出期限が短かったから	2
匿名とはいえワークの内容を全体に共有されるのが嫌だったから	1
その他	7

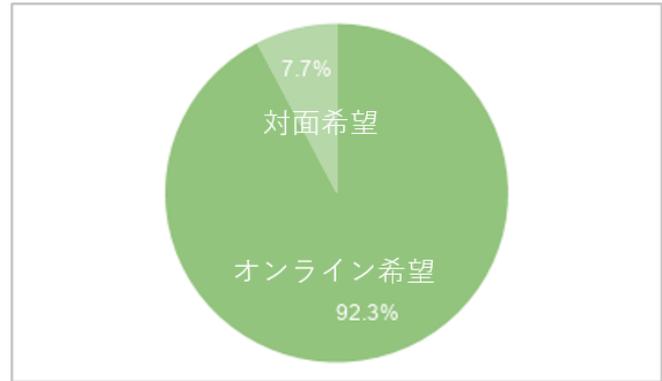


その他:

- ・ 図書館勤務が浅くワークの作成が難しかった
- ・ クラウドファンディングが必要という状況を実際に想定するのが難しいと感じたから。
- ・ クラウドファンディングについて知りたいという気持ちは強かったが、当館からワークの題材として挙げられるテーマを見つけられなかったため。
- ・ 他地区からの参加だったので遠慮しました
- ・ 職場の自席から研修に参加できてよかった。
- ・ 他業務により離席する可能性が多少あったため
- ・ 自分が勤務する図書館で実践できるクラウドファンディングの事例が思いつかなかったため。

7. 今回初めてオンラインでの開催となりましたが、参加してみていかがでしたか？

今後もオンラインを検討して欲しい	24
できれば対面が良い	2



8. よろしければ7でその回答を選択した理由をお聞かせください。

今後もオンラインを検討して欲しい:

- ・ 気軽に参加しやすいため。
- ・ 気軽に参加しやすいため。
- ・ いつも興味深いテーマが設定されるが、出張できる人数には限りがあるので、テーマによってはオンラインも有効。もちろん対面で参加できればそれに越したことはないが。
- ・ 移動に関する懸案事項が取り除かれるため。
- ・ 移動の負担が少ないので参加しやすいため。
- ・ 気軽に参加できる
- ・ 新型コロナウイルス感染症が収束しない状況であるため
- ・ 移動時間・旅費等気にせず参加できるため
- ・ オンラインと対面式は、どちらが良いとはいえないが、対面だとよく判別の集団討議も含まれており、ちょっと身構えてしまう。また自分はそれなりの年齢と立場になる(なった)ので疲れてしまいます。判別討議がなければ気が楽なのですが。今回のオンラインは講師と一対一となり精神的に負担は軽減されます。
- ・ 仕事の関係上、出席当日の予定が確定しにくいいため。
- ・ 移動時間がないため、通常業務への支障が少ない。
- ・ 対面では、遠くて参加できない。
- ・ 移動をせずに済むので、移動に要する時間を省くことができ助かります。
- ・ 遠方からの参加であったため。対面のみだと現地まで訪ねるのは難しかったと思う。
- ・ 開催地に関わらず参加できるため
- ・ 移動がなく、参加しやすいため
- ・ オンラインだと対面程、通常業務を気にせずに申し込める。
- ・ 移動の必要がなく、業務時間に聞くことができありがたかったから。職員が少ないと、なかなかいけないので。

できれば対面が良い:

- ・ 全てオンラインだったのもあり開催時間がとても長く感じました。講演はオンラインでもいいが、ワークショップはやはり対面がよかったです(講師や他の方と話したりしながらできるので)また途中でやむを得ず離席することもあったので、対面の方が邪魔が入らず集中できると思います。
- ・ 講演だけならオンラインの方がいいが、ワークショップありなら対面がよい。ワークショップで取り組んだ課題が、誰が参加しているのかもわからない受講者に共有されることへのストレスがある。通常のワークショップであれば、ワークに参加した人に共有されるからお互い様でいいのだが、課題提出に参加していない人にも共有されるのは不快(匿名だとしても内容から特定されるから)(フリーライダーに対する不快感・不満であり、ワークを提出した者同士だけへの共有なら問題ないです)。

## 9. 今回の研修へのご意見感想などを、ご自由にお書きください。

- ・ 図書館職員として、クラウドファンディングはあまりなじみのないものという印象でしたが、今回の研修で理解が深まりました。
- ・ とてもおもしろかった。実践のハードルは高いが、リアルな現状とアドバイスを聞かせてもらい、とても貴重な情報を得られたと思う。
- ・ 鎌倉さんや、三角課長と松野さんの熱のこもったお話はオンラインという隔たりを感じさせず、直に講演を聞いているようで、長時間の研修も長く感じませんでした。また、クラウドファンディングを始めるためのワークシートなど資料も充実しており、得るものが多い研修でした。地区外から参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ 大変な面も多々あったと思いますが、初のオンライン開催お疲れさまでした。クラウドファンディングと言う、知っているようで知らない世界を知ることができて、とても有意義な時間を過ごせました。ワークシートはクラウドファンディングだけでなく、何かプロジェクトを行う時にも活用できそうだなと感じたので、今後利用していきたいと思います。
- ・ 目標額を達成しても手数料や返礼品等にかかる金額が予想以上に多く驚いた。
- ・ クラウドファンディングについての基礎や具体的な事例を聞かせていただき、大変参考になりました。参加させていただき、ありがとうございました。
- ・ 回線が途切れた際の司会者のフォローがよく、入念に準備されたのではと思いました。内容だけで無く運営も勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ コロナ禍、今回のオンラインでの研修(アンケート含む)は画期的でした。長い期間裏方で準備されたスタッフの皆さん、本当にお疲れ様でした。敬意を表します。
- ・ 「図書館・情報戦」を制し、「種まきをしてしっかりと芽を出そう」という言葉が耳に残りました。目的のために覚悟を決めてタフに戦うクラウドファンディングに抱いていた単純なイメージを覆す意義のある研修でした。
- ・ 図書館が企画や提案をしていくことの一つの方向性としてクラウドファンディングが選択肢にあるということ自体が興味深かったです。
- ・ 今回は東北地区以外の視聴者がいらつしゃると聞きました。今後、地区を超えた交流があることを楽しみにしています。
- ・ 業務に穴をあけることなく参加でき、質問もしやすいためオンラインのメリットを実感しました。可能な範囲で録画でも一定期間配信いただけると、当日時間が合わない場合にも研修しやすくなると思います。
- ・ はじめて知ることも多く、参考になりました。ありがとうございました。
- ・ クラウドファンディングへの理解がかなり深まりました。また大学図書館での事例も交えていただいたことで、現場の様子を具体的にイメージすることができました。貴重な経験をありがとうございました。

## 10. 今後学んでみたいテーマがありましたら、お教えてください。

- ・ コロナにより来館ができない方への、各大学での取り組み事例について。
- ・ コロナ後における非来館型サービスのアイデアにつながるものなど
- ・ 資料の修復業務について
- ・ ポスターや案内板のデザイン
- ・ AI倫理について、仮に図書館で活用されたとした場合に危惧されること
- ・ AIを活用した図書館サービスについて
- ・ 大学図書館のリスクマネジメント
- ・ 「断捨離」に興味がある。情報過多の混沌とした現代社会。自己を振り返り、客観的に内面を見つめなおし、常識や経験、固定観念をかなぐり捨て、自分に不足している物事の本質を見極める力を養いたい。個の力を高め成長することで、ひいては組織人として、大学図書館に貢献したい。
- ・ AIと図書館
- ・ ムシ・カビ対策。酸性紙対策。
- ・ カウンター職員の所作(キャビンアテンダント研修的な)